阪神･淡路大震災まち支援グループ

まち･コミュニケーション

■まち･コミュニケーションとは？

１９９５年1月１７日に起こった阪神･淡路大震災により、神戸市長田区御蔵通5･6丁目は約8割焼失という大きな被害を受けました。

まち･コミュニケーション（通称：まち･コミ）設立は96年4月。震災直後関東から駆けつけたボランティアの二人が支援活動を続けていく中で、９５年１０月から御蔵通5･6丁目町づくり協議会の事務作業を手伝いはじめ、９６年1月には御菅地区合同慰霊法要の準備や連絡調整を行いました。そして「まちに住民が戻ること」の必要性を感じ、継続したまちの支援をするためまちコミを立ち上げました。現在、代表も含めまちコミスタッフのほとんどが入れ替わっていますが、ハード･ソフト両面でのまちの支援を続けています。

御蔵通5･6･7丁目 町づくり協議会･自治会支援

会議における議事録の作成、イベント開催や事業推進の支援をしています。

過去の主な実績
･御菅地区震災犠牲者合同慰霊法要
･河内音頭夏祭り
･修学旅行生の受け入れ
･御蔵通5･6･7丁目自治会館建設コーディネート
･写真展「震災から8年いま･むかし　～まちの写真展～」開催
･地域カルタ「御菅カルタ」作成と大会･原画展の開催

調査･研究

被災地に多く残る空き地活用の調査･検討･模索などを行っています。報告は「月刊まち･コミ」等で行っています。

２００３年･２００４年の2回、ＮＰＯ法人リ･フォープの協力により、「空いてる地球展」という、空き地に芸術作品を展示するイベントを開催しました。

スタッフ

代表　宮定　章

顧問　田中　保三（㈱兵庫商会）
　　遠藤　勝裕（日本証券代行㈱）

専従スタッフ　2名

ボランティアスタッフ　１０名

運営委員（学識者･専門家）　9名

御蔵以外のまちづくり支援

御蔵通5･6･7丁目以外でも、まちづくり活動をしています。

過去の主な実績
･豊中市庄内地区における、震災体験ヒアリングビデオの作成
･芦屋市にて、地域カルタ作成支援
･東大阪市における、まちづくり会所開設支援

月刊　まち･コミ

まち･コミの活動や、御蔵の状況、まちづくりの情報をお伝えするため、１９９７年7月号からほぼ毎月、通信誌を発行しています。

Web　まち･コミ

まち･コミやまちづくりのことを多くの方にお知らせするため、ホームページを開設しています。ぜひご覧ください。

http://park15.wakwak.com/~m-comi

勉強会の開催と研修受け入れ

地域で震災やまちづくりについて学ぶ勉強会「御蔵学校」。第1回は１９９７年8月で、その後年2回のペースで開催しています。また、大学のゼミ等の研修を受け入れています。

過去の主な実績
･２００４年7月２４日　大阪大学
･２００４年7月３１日　海南市青年会議所
･２００４年8月２３日　人と防災未来センター
･２００４年8月２５日　JICA（インドネシア）
･２００４年8月２６日　徳島高校PTA

■沿革

1996年1月
御菅地区震災犠牲者慰霊法要開催(現在に至るまで毎年開催)

1996年4月
阪神･淡路大震災まち支援グループ　まち･コミュニケーション設立
共同再建住宅コーディネート開始

1996年8月
河内音頭夏祭り開催(現在もつづく)

1997年8月
第1回御蔵学校<地域で学ぶ勉強会>開催(現在に至るまで、年2回開催)

2000年1月
共同再建住宅＜みくら5＞竣工式

2000年3月
地域住民と共に台湾被災地訪問(以後2回訪問)

2001年5月
震災学習を希望する修学旅行生の受入開始

2003年1月
写真展「震災から8年いま･むかし　～まちの写真展～」開催
第7回防災まちづくり大賞(総務省)総務大臣賞受賞

2003年8月
空き地活性化イベント、「みくらウィーク　空いてる地球展」開催

2003年9月
防災功労者内閣総理大臣表彰を受ける

2003年12月
地域カルタ「御菅カルタ」完成

2004年1月
御蔵通5･6･7丁目自治会館完成

2004年9月
御蔵通5･6･7丁目の「復興誌」制作開始

〒653-0014

神戸市長田区御蔵通5-5
Tel　078-578-1100
Fax 078-576-7961
m-comi@bj.wakwak.com
http://park15.wakwak.com/~m-comi